



『アベノタスカル』体験学習の報告

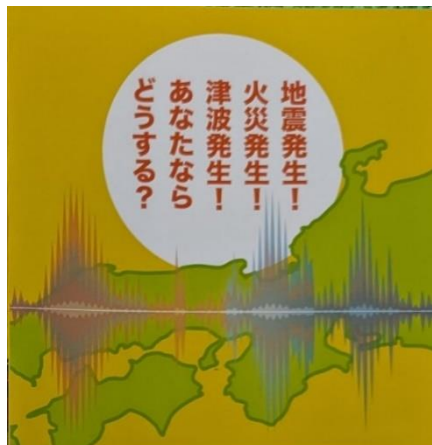


2024.8.31

(担当 案内 山本、報告 木村)

実施日 2024 年 8 月 22 日 JR 天王寺駅 9 時 40 分集合

参加者 20 名



JR 天王寺駅集合後すぐ出発、猛暑続きの中、少しでも涼しい道をとということ地下道を案内して頂きました。

地下道が出来ているのも知らず、また地上に出ると高いビルが建ち、すっかり変わっていてびっくりしました。

建物の入り口で『クーラー停止』の張り紙には驚きました。でも 3F タスカル入口に到着し、館内を覗くと冷房が効いており、一安心。

10:00 入館⇒2 班に分かれ 10:10 より 2 時間の体験学習がはじまりました。

① 大阪防災情報ステーション

*丸いテーブルの中に大阪市域の災害を想定した情報が詰まっていました。

*0メートル地帯の広さには驚きました。

*南海トラフ地震の発生では M8 クラスの地震の予想で、被害想定地域には 1 時間 50 分で津波が到着する。

*浸水もあり、大阪市は地盤に水分が多く、液状化しやすい。

*上町断層帯は、内陸活断層で、震源が比較的浅く、ずれると地震の揺れとなり、震度 7 に達す。密集市街地では火事が起きやすい。地震が起きると阪神淡路大震災や熊本地震のような甚大な被害をもたらす。

*風水害では、淀川・大和川が氾濫し、雨水が排水能力を越すと溢れだし、内水氾濫をおこす。



←津波の高さ

② タスカルシアター

大きなスクリーンで災害の恐ろしさを映し出していた。

③ 減災を学ぶ

地震発生でまずとるべきは

1. 身を隠せ!・火に近づくな! ⇒テーブル下に逃げる・頭部保護(カバン等で覆う)

揺れが収まると↓

2. 火元の確認(火災発生のもとを断つ)・ガスの元栓を閉じる・ブレーカーを切る。

3. 出口の確保⇒家の中でも裸足はだめ!

4. 余震に注意・漏電に注意・通電火災に注意

④ 火事だ! 消火を学ぶ



火がついた⇒消火器はどこだ?

ピンを抜く→ホースを火元に

向ける→レバーを握り噴射

⑤ 煙だ! 怖いぞ! 逃げろ!



鼻・口をタオル等で覆う。

(煙を吸わないように)

→姿勢を低くして逃げる。



津波避難ビル↑

⑥ 津波だ! 逃げろ! 高い所へ↑



大阪の海拔 0 メートル地帯の区

・福島区・此花区東・西淀川区西

・淀川区西・北区西・西区西

・港区東・大正区北・

点在区=難波区・西成区・住之江区



⑦がれきの街

地震発生直後の街歩きは危険
余震に注意

×建物のそば× →落下物がある
(窓ガラス・看板等々)



⑧避難支援

けが人・車いすの人等に支援の手を！
車いすの扱い方を知る



⑨救助を学ぶ

下敷きになった人たちの救助
・機材を使って
・二人組で・頭を支えて



- ⑩ **震度 7 体験**…縦揺れ・横揺れのすごさを実感。
 ＊バーを持っていなかったら跳ばされそうでした。
 ＊台所は危険がいっぱい…吊り下げ電灯・冷蔵庫・
 食器棚・ガスコンロ・ストーブ



- ⑪ **備えを学ぶ** 逃げろ？、持ち出す防災グッズ・避難時の準備品
 トイレは・水は・・・

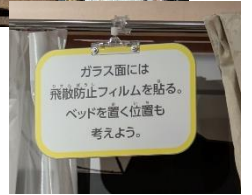
普段は感じない不便、不快、不自由を少しでもやり過ごせる
 グッズは何なのか、それぞれの家庭で異なると思います。

何が必要か考える必要がありますね。

- ⑫ **救護を学ぶ**……応急措置を学ぶ
 ・腕の怪我で出血・骨折



- ・バンダナ・薄手のタオル
- ・ネクタイ・細長い板 2 枚
- ・レジ袋



＊ ＊ バッグやカバンの中にバンダナ(大判のハンカチ)とレジ袋を入れておくと便利だな ＊ ＊ ＊
 バンダナはハンカチに、包帯に、端を結ぶと小さな手提げに、紐の代わりににも…

=そなえよつねに=

